製品仕様表（ハケ塗りタイプ）

製品名		R ローバル	Rα ローバルアルファ	RS ローバルシルバー	ER エポローバル
一般名称		高濃度亜鉛末塗料（ジンクリッチペイント）			
さび止め効果※1		★★★★★	★★★★	★★★	★★★★★
亜鉛含有率		96%	92%	83%	96%
比重		2.50±0.1	1.70±0.1	1.68±0.1	2.58±0.1
系統		1液アクリル系			1液エポキシ系
標準膜厚		80μm（40μm×2回塗）			
塗布量（ハケ塗り）	理論値	500g/m²（250g×2回塗）			
	ロスあり※2	600g/m²（300g×2回塗）			
乾燥時間（塗装間隔）		30分（23℃）	60分（23℃）	45分（23℃）	30分（23℃）
耐熱性		170℃（連続24時間）異常なし			300℃（連続24時間）異常なし
耐寒性		低温連続試験：−60℃（連続1008時間）異常なし 低温サイクル試験：72サイクル異常なし（5時間保持（−30℃）+1時間保持（+10℃））			
容量	ハケ塗り缶	1kg缶、5kg缶、25kg缶	0.7kg缶、3.5kg缶、20kg缶		1kg缶、5kg缶、25kg缶
	専用シンナー※3	ローバルシンナー（1L缶、3L缶、14kg缶）			エポローバルシンナー（1L缶、3L缶、14kg缶）
環境法令、規制等	消防法	第4類 第2石油類			第4類 第1石油類
	使用有機溶剤種別	第2種有機溶剤			
	ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆			
	RoHS指令	対　応			
公的認定	住宅品質確保法※4	国土交通大臣 特認番号：472			
	建設技術審査証明※4	（一財）日本建築センター BCJ-審査証明-104「常温亜鉛めっき ローバル工法」			
	NETIS登録※4	国土交通省　登録番号：KK-090014-VR「ローバル工法」			
	防火材料等認定	国土交通大臣　認定番号：NM-3479　不燃材料（金属板）			

※1 <参考>溶融亜鉛めっき：★★★★★　一般さび止め塗料：★　※2 ロス分を20%として計算した値。（スプレーガンによる塗装の場合30%のロスを考慮してください。）
※3 通常ハケ塗りでご使用の場合は希釈する必要はありません。スプレー塗装時や使用中に塗料の粘度が上がった場合にのみ使用してください。（ただし希釈量は重量の5%以下まで）
※4 諸条件につきましてはお問い合わせください。

各種素材との適合表

鉄	○	ステンレス	○	スーパーダイマ	○
溶融亜鉛めっき（新設および、劣化）	○	ガルバリウム鋼板	○	エコガル	○
電気亜鉛めっき	○	ZAM	○	ユニクロめっき	○

※カラー鋼板など被塗面に導電性がない鋼板は、そのままでは使用できません。

■ 水性ローバル製品仕様

容量	5kgセット	20kgセット
品番	WR-5KG	WR-20KG
塗面積	10m²	40m²
一般名称	高濃度亜鉛末塗料（水性ジンクリッチペイント）	
色	グレー	
形態	1液1粉末	
混合比	粉末：塗料液＝4：1（重量比）	
亜鉛含有率	95%	
標準膜厚	80μm（40μm×2回塗）	
塗布量（理論値）	500g/m²（250g×2回塗）	
乾燥時間※1	30分（23℃、50%RH）	
耐熱性	170℃（連続24時間）異常なし	
ポットライフ	8時間	
消防法	危険物に該当せず（非危険物）	
使用有機溶剤種別	−	
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	
RoHS指令	対応	
建設技術審査証明※2	（一財）日本建築センター BCJ-審査証明-204「常温亜鉛めっき 水性ローバル工法」	
防火材料等認定	国土交通大臣 認定番号：NM-3479　不燃材料（金属板）	

※1 気温23℃、湿度50%の時に30分になります。低温時や高湿時は乾燥時間が長くなります。
※2 諸条件につきましてはお問い合わせください。

■ 水性ローバル標準塗装仕様

工程	標準塗布量 g/m²/回	標準膜厚 μm/回	希釈剤（希釈率）	塗装間隔（20℃）
素地調整	ブラスト処理（ISO Sa 2 1/2）または動力工具を使用し清浄な金属面を露出させる（ISO St3）。 ブロアーにてゴミ、削りカスなどを十分に飛ばす。 塗布面に油分がある場合は、十分に脱脂を行う。			
1層目	250	40	水道水（0~2%）	30分〜10日以内（低温高湿時は24時間以上空ける）
2層目	250	40	水道水（0~2%）	−

■ 環境温度と塗装間隔（湿度50%時）

塗装＼温度	5℃	10℃	20℃	30℃
水性ローバルの塗装間隔	60分	40分	30分	10分
他社上塗り塗料の塗装間隔	36時間	24時間以上		

■ 各種素材との適合表

鉄	○
ステンレス（SUS304・430）	○
亜鉛めっき※	○
ガルバリウム鋼板	○
ZAM鋼板	○

※非塗装用クロメート処理された鋼板への塗装は避けてください。

■ 旧塗膜との付着性

フタル酸樹脂系	○
塩化ゴム系	○
エポキシ樹脂系	○
ポリウレタン樹脂系	○

※旧塗膜上に塗装した場合、電気化学的な防錆効果は発揮できません。

SINCE 1955
ROVAL ローバル株式会社
〒576-0054　大阪府交野市幾野6丁目41番1号
TEL.072(892)7791　FAX.072(892)6391　HP http://www.roval.co.jp/
ver1.1 16.08.100